

## 創域理工学研究科電気工学専攻 履修モデル例

## 履修モデル A

エネルギー・環境・制御工学分野における高度な専門性を有する研究者又は技術者をを目指す場合

科目区分	専門分野	授業科目	単位	必修/選択の別	標準履修年次	備考
基礎科目	制御工学・知能制御工学	制御工学特論	2	選択	共通	いずれか10単位以上を修得する。
	電子回路システム工学	電子回路特論	2	選択	共通	
	電気材料物性工学	電気材料学特論 1	2	選択	共通	
	通信・ネットワーク工学	コンピュータネットワーク特論	2	選択	共通	
専門分野	制御工学・知能制御工学	知能・自律システム制御技術	2	選択	共通	
		モーションコントロール	2	選択	共通	
		e モビリティ理工学特論	2	選択	共通	
		宇宙教育プログラム講義	2	選択	共通	
		宇宙教育プログラム演習	1	選択	共通	
	電力工学	パワーエレクトロニクス特論	2	選択	共通	
		太陽光・風力発電特論	2	選択	共通	
		エネルギー変換工学特論	2	選択	共通	
ワイヤレス電力伝送特論		2	選択	共通		
		実験及び演習 1	4	必修	1 年	
		実験及び演習 2	4	必修	2 年	
		文献研究 1	4	必修	1 年	
		文献研究 2	4	必修	2 年	
一般教養科目				選択	共通	4 単位を修得する。

※ この履修モデルどおりに科目履修をしなければならないわけではなく、履修の詳細については大学院要覧及び履修の手引きを熟読すること。

## 創域理工学研究科電気工学専攻 履修モデル例

## 履修モデル B

材料・デバイス・回路工学における高度な専門性を有する研究者又は技術者をを目指す場合

科目区分	専門分野	授業科目	単位	必修/選択の別	標準履修年次	備考
基礎科目	制御工学・知能制御工学	制御工学特論	2	選択	共通	いずれか10単位以上を修得する。
	電子回路システム工学	電子回路特論	2	選択	共通	
	電気材料物性工学	電気材料学特論 1	2	選択	共通	
	通信・ネットワーク工学	コンピュータネットワーク特論	2	選択	共通	
専門分野	電子回路システム工学	アナログ信号処理特論	2	選択	共通	
	電気材料物性工学	電気材料学特論 2	2	選択	共通	
		誘電体材料学特論	2	選択	共通	
	半導体工学	光通信素子工学特論	2	選択	共通	
		半導体光デバイス特論	2	選択	共通	
		実験及び演習 1	4	必修	1年	
		実験及び演習 2	4	必修	2年	
		文献研究 1	4	必修	1年	
		文献研究 2	4	必修	2年	
一般教養科目				選択	共通	4単位を修得する。

※ この履修モデルどおりに科目履修をしなければならないわけではなく、履修の詳細については大学院要覧及び履修の手引きを熟読すること。

## 創域理工学研究科電気工学専攻 履修モデル例

## 履修モデル C

情報・通信工学における高度な専門性を有する研究者又は技術者をを目指す場合

科目区分	専門分野	授業科目	単位	必修/選択の別	標準履修年次	備考
基礎科目	制御工学・知能制御工学	制御工学特論	2	選択	共通	いずれか10単位以上を修得する。
	電子回路システム工学	電子回路特論	2	選択	共通	
	電気材料物性工学	電気材料学特論 1	2	選択	共通	
	通信・ネットワーク工学	コンピュータネットワーク特論	2	選択	共通	
専門分野	通信・ネットワーク工学	デジタル通信	2	選択	共通	
		移動無線通信システム	2	選択	共通	
		情報数学特論	2	選択	共通	
		医用電子工学特論	2	選択	共通	
	画像情報工学	応用アルゴリズム特論	2	選択	共通	
		実験及び演習 1	4	必修	1年	
		実験及び演習 2	4	必修	2年	
		文献研究 1	4	必修	1年	
		文献研究 2	4	必修	2年	
一般教養科目				選択	共通	4単位を修得する。

※ この履修モデルどおりに科目履修をしなければならないわけではなく、履修の詳細については大学院要覧及び履修の手引きを熟読すること。